

(For JSPS Fellow)

Form B-5

Date (日付)

28/July/2014

Activity Report -Science Dialogue Program-

(サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書)

- Fellow's name (講師氏名): Mohammed Kamruzzaman (ID No. P13395)

- Participating school (学校名): 山梨県立甲府東高等学校(実施場所は河口湖パークホテル)

- Date (実施日時): 27/July/2014

- Lecture title (講演題目): (in English) Bangladesh, its culture and my research

(in Japanese) バングラデシュ, 文化と我が研究

- Lecture summary (講演概要): Please summary your lecture 200-500 words.

日本の高校生にはあまりなじみのないバングラデシュの歴史、国の概要、文化について説明した。特に異なるのが宗教であり、人口の88%を占めるイスラム教徒の生活スタイルは、食事制限(豚肉、アルコールの飲食禁止、ラマダン中の断食等)など日本人とは相当異なることを紹介した。研究紹介では、ハイパースペクトルカメラによる食肉の非破壊品質検査について説明を行った。高校生の履修内容を超えた技術内容であったため、わかりやすい表現で丁寧に説明した。

- Language used (使用言語): 英語

- Lecture format (講演形式):

◆Lecture time (講演時間) 80 min (分), Q&A time (質疑応答時間) 20 min (分)

◆Lecture style (ex.: used projector, conducted experiments)

(講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など))

プロジェクター使用による講演

◆Interpretation (ex.: assistance by accompanied person, provided Japanese explanation by yourself) (通訳 (例: 同行者によるサポート、講師本人による日本語説明))

同行者による日本語説明

◆Name and title of accompanied person (同行者 職・氏名)

東京大学准教授・牧野義雄

◆Other note worthy information (その他特筆すべき事項):

特記事項なし。

- Impressions and opinions from accompanied person (同行者の方から、本事業に対する意見・感想等がありましたら、お願いいたします。):

高校生の聴講姿勢がよく、感心した。